

2023/

新 春

## 未来を拓く「戸塚」の情熱人たち

新年の幕開け、  
未来を拓く  
= 人の特集



専門家たちの決意、  
令和5年を彩ります。

### プロ選手から高齢者まで運動を支援



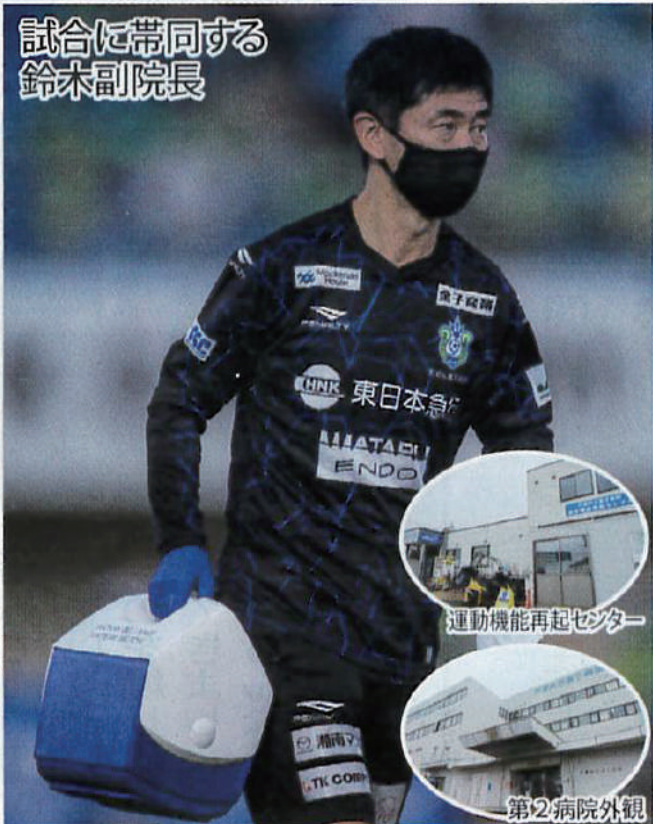
鈴木 英一 副院長 / 整形外科部長

#### Profile

香川医科大学医学部卒。横浜市大付属病院、ローマ大学スポーツ外傷学講座留学などを経て現職。専門は膝靭帯・半月板損傷。現在、某Jリーグチームのチーフドクターとしても活躍。元ロンドン五輪日本代表チームドクター。

(医) 横浜未来ヘルスケアシステム運営の戸塚共立第2病院。2016年にスポーツ整形外科を開設以来、プロ選手から愛好家、高齢者まで幅広い層へのサポートを続ける整形外科部長の鈴木英一副院長に話を聞く。

「着任以来、人員と設備の充実を進めてきました」と鈴木副院長。リハビリにあたる理学療法士は21人在籍し、選手を早期に確実に復帰させるべく奔走し続けている。設備面では一昨年に県内初という体外衝撃波(収束型)を導入。足底腱膜炎においては保健診療で治療可能だ(その他の病名では自由診療)。また超音波下で生理的食塩水を注入し組織間の癒着をはがす手法や、患者血液から特殊技術で血小板成分を抽出し患部に注入することで痛みを緩和するPRP療法※も。「PRPは新システムも来年導入予定。今後も選択肢を充実させ、より多くの人に可能性を広げた治療を届けていきたい」



試合に帯同する  
鈴木副院長

「着任以来、人員と設備の充実を進めてきました」と鈴木副院長。リハビリにあたる理学療法士は21人在籍し、選手を早期に確実に復帰させるべく奔走し続けている。設備面では一昨年に県内初という体外衝撃波(収束型)を導入。足底腱

(医)横浜未来ヘルスケアシステム  
**戸塚共立第2病院**

吉田町579-1【送迎バスあり】  
**☎045-881-3205**  
平日 8:30~12:00 / 13:30~16:30  
土曜 8:30~12:00

※PRP-FD療法(自由診療/血液加工に約3週間必要)片膝税込み18万円  
今後、安価な価格帯での実施を検討中